

平成30年度がスタートしました。新しく入職されたみなさんも各事業所での業務に慣れてこられましたか？今月の衛生委員会だよりでは「風通しの良い職場をつくる」をテーマにお伝えします。

良好な人間関係を構築して、良い職場環境をつくり、仕事をスムーズに回して、安全で健康に過ごす。これらを実現するために重要なもの、それが人と人とのコミュニケーションです。

情報の伝達・周知・教育や日々の活動において、常にコミュニケーションを取り合う必要があるでしょう。

コミュニケーションを図る手段としては、以下の様な方法が考えられます。いずれも難しい物ではありません。管理職、職員、介助員など雇用形態に関わらず積極的に声を掛けあえる、風通しの良い職場を作っていきます。

コミュニケーションの方法例

出勤時、退勤時の挨拶運動

出勤時、退勤時に挨拶をしましょう。挨拶であれば、知らない人にも気軽に声を掛けられます。訪問者に対して、挨拶運動を行っている事業場もあります。

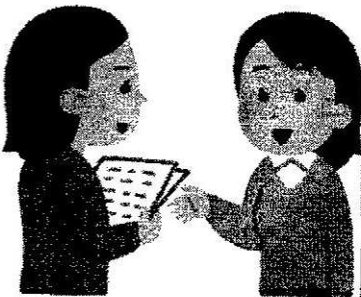


朝礼でのひとこと発言

朝礼などで、持ち回りで「昨日の出来事」など一言発言をします。人前での発言に慣れることで、人に声を掛ける際の抵抗が小さくなるでしょう。

管理者による声かけ

施設長や、課長などが声掛けを行い、良い点を褒めたり、危険な点を指摘するなど、小さなことでも話しかけるきっかけを見つけて、「声を掛ける」ことが重要です。

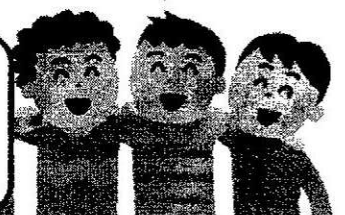


管理者による面談の実施

施設長や課長などが個別に面談などを行います。実施には時間が必要となりますが、個別に話をすることにより、個人的な相談を受けたり、深い関係を構築する事が出来る可能性があります。

他部署、他事業所との交流

例えば職場の安全パトロールでは、パトロールする者が各職場の従業員に声を掛けて改善の指導を行うなど、他部署、他事業所との交流により、法人全体のコミュニケーションの活性化が期待できます。



4月の衛生委員会会議から内容紹介

- ・空調設備等の点検清掃時期が近づいています。時期を逃さずに取り組みましょう。
- ・蜂などの発生がみられます、近づかないなど注意しましょう。
- ・平成29年度後期レクリエーション(3/21)報告。
事業所を超えた親睦を深める良い機会となった。など
- ・今年度の職員レクリエーションは「楽しみながら体を動かして、心も体も元気になろう」をテーマに、親睦と交流、健康維持増進のきっかけ作りを目的におこなうこととなりました。

平成30年度第1回職員レクリエーション 5月26日(日)開催予定 !!

ぜひご参加ください。